

# 地域における要援護者の 見守りネットワーク強化事業

# いま、地域と行政に求められていること（公共的課題）

少子高齢化                      社会的孤立の広がり  
生活課題の複雑・多様・深刻化      地域コミュニティの衰退  
災害発生への不安

## 課 題

- ・地域に埋もれている要援護者の把握
- ・要援護者を適切な支援につなげ孤立死を防止する
- ・徘徊等に対する地域内での支えあいの推進

誰もが安全安心に暮らせる地域社会の実現に向けた

## 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

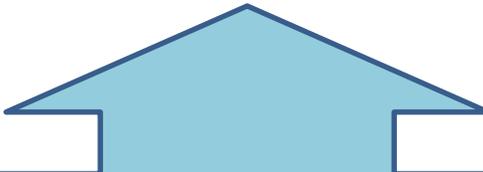
# 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業とは

次の3つの機能を各区の社会福祉協議会に委託して実施

**機能① 「要援護者情報」の整備・管理**

**機能② 孤立世帯等への専門的対応**

**機能③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見**

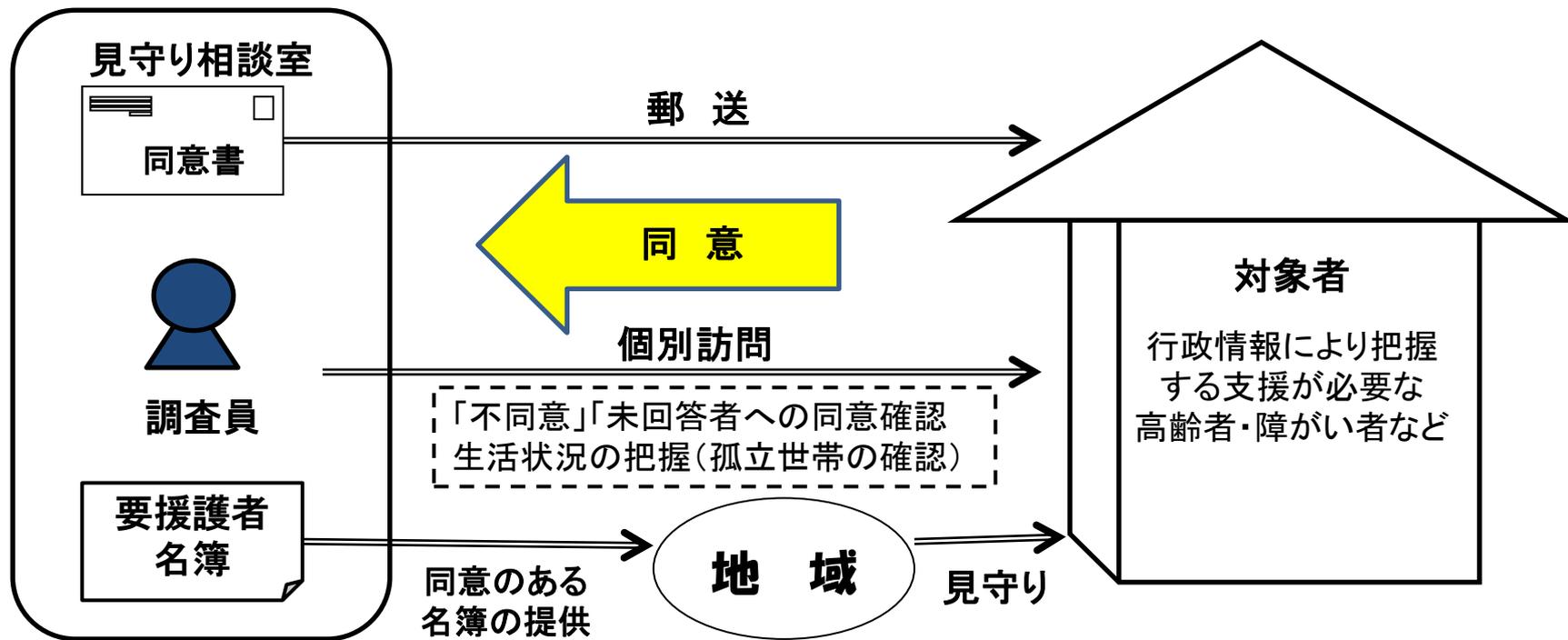


3つの機能を一体的に実施することにより  
地域におけるきめ細やかな見守りネットワークの実現を目指す

# 機能①

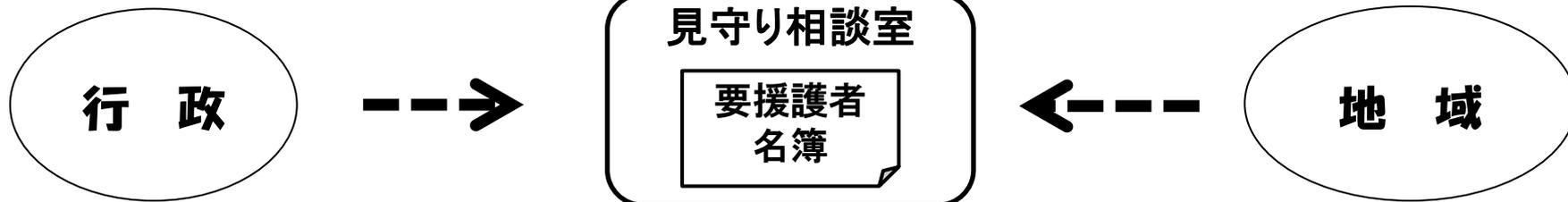
# 「要援護者情報」の整備・管理

地域の見守り活動のための地域への情報提供に係る同意確認



行政と地域が保有する要援護者情報を集約

情報を集約



## 機能②

## 孤立世帯への専門的対応

困難事例への専門的な支援

- ・ワーカーが粘り強く訪問
- ・信頼関係を構築
- ・地域での見守りや適切なサービスにつなぐ

福祉専門職のワーカー

通報

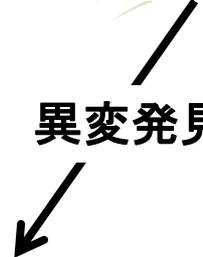
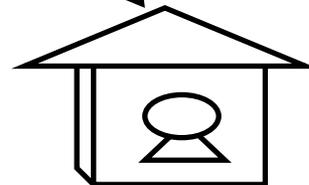
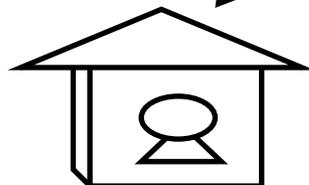
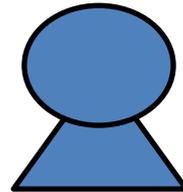
ライフライン事業者 等

異変発見

孤立世帯等

孤立死リスクの高い世帯  
(福祉サービスを受けていない  
独居高齢者など)

セルフネグレクト  
(ごみ屋敷など)



# 機能③

# 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

協力者へのメール等の配信による早期発見

事前登録

徘徊発生時

